

Press Release

報道資料



東洋電装株式会社

本社 〒105-0004 東京都港区新橋2丁目10番4号

2024年10月7日

東洋電装株式会社

「東洋電装“和”の森」づくり開始式を開催 ～自然環境の保全と社員の和の醸成を目指して～

東洋電装株式会社（社長：小出 潔、以下：東洋電装）は、自然環境の維持と、生物多様性の向上を目的とし、埼玉県が推進する「企業の森林」活動に賛同し、第1回目の「東洋電装“和”の森づくり」開始式を10月5日に開催しました。

毛呂山町 井上町長はじめ毛呂山町役場の方々、埼玉県森づくり課、川越農林振興センター林業部の方々と東洋電装社員とその家族が参加し、森林整備活動を祈念した「東洋電装“和”の森」看板の除幕式と第1回の森づくり活動を行いました。

毛呂山町の町有林 5.7ヘクタール（東京ドーム 1.2個分）の森で、間伐、除伐などの森林整備、森林整備研修体験を2024年から2029年3月までの5年間行います。また、その活動を通じて、一昨年、創業から75周年を経て、再定義した当社の企業理念である“和”を醸成していきます。



第1回目の森づくり活動は、川越農林振興センター、斎藤材木店の指導のもと、弊社社員とその家族 22名が、実際に木にノコギリをいれて、ロープで引き倒す、間伐活動を行いました。間伐活動によって密集した山林の木と木の空間を広げて、木が太ることで二酸化炭素吸収量を増やすことや、光が地面に届くことにより、多様な植物の出現が期待できるとともに、動植物にとって良好な環境になることを目指していきます。

■本活動の概要

- ・名称：東洋電装“和”の森
- ・活動期間：5年間（2024年7月23日～2029年3月31日）
- ・所在地、敷地面積：埼玉県入間郡毛呂山町、5.7ha
- ・活動内容：間伐、除伐、歩道の整備、間伐材の有効活用、森林整備体験研修など

以上